

デマンド乗合タクシー を利用しませんか



市では、市内全域でデマンド乗合タクシーを運行しています。4月から、より多くの皆さまに利用していただけるよう変更しましたのでお知らせします。

問い合わせ 地域振興課 中山 ☎0053



市ホームページ

1. 運賃を改定

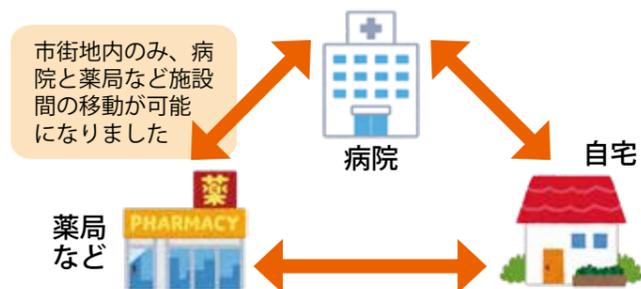
デマンド乗合タクシー全便で、運賃を分かりやすい形に改定します。地区により異なるので、詳しくは市ホームページもしくは各庁舎に配架している各地区のチラシをご覧ください。

運賃表 (改定後)

区域内へ移動の場合	300円
旧町内で区域外へ移動の場合	600円
旧町外への移動の場合	1,000円

2. 市街地内で特定施設間の移動が可能に

「しずなみ・かわさき号、ほそえ号」「さがらひがし号、さがらにし号」のみで試験的に行っていた特定施設間の移動を全域に導入します。これにより、市街地へ移動した後に、複数の特定施設を回って帰ることができるようになりました。



3. 予約の締切期限を変更

デマンド乗合タクシーの予約の締切期限を右記のとおり変更しました。効率的な乗合のため、ご理解とご協力の程をよろしくお願いします。

予約締切期限 (変更後)	1時間前までに予約 (午前8時30分の便は前日) ※自宅以外からの移動の場合は30分前までに予約
--------------	---

※かつまた・まきのはら号の牧之原地区は、今までどおり前日までに予約してください。

YAZAKI X 牧之原市「矢崎アローライン(菊川駅行き無料バス)」が運行開始

矢崎部品(株)ものづくりセンターでは、牧之原市、菊川市への地域貢献として、同センターと菊川駅を結ぶ従業員送迎バスに、両市民が乗車できる「矢崎アローライン」を4月1日から運行開始しています。申請方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。



市ホームページ

経路 (乗降場所)	矢崎部品(株)ものづくりセンター [牧之原市布引原] : 同社西門 (敷地内) ※途中バス停なし (所要時間:約20分) 菊川駅 [菊川市堀之内] : 同駅南口ロータリー
対象	牧之原市民、菊川市民の事前会員登録者
車両	43人乗りバス (運行事業者: 遠州鉄道(株))
運行日	市ホームページにある「運行カレンダー」をご覧ください。
運賃	無料

■運行便

▶ 矢崎部品(株)発 (朝の通勤、通学などの移動)

	矢崎部品発	菊川駅着
1便目	午前7時10分	午前7時30分

▶ 菊川駅発 (夕方、夜の帰宅や移動)

	菊川駅発	矢崎部品着
1便目	午後6時10分	午後6時30分
2便目	午後7時50分	午後8時10分

熱中症から命と健康を守りましょう

年々暑さが厳しくなっています

問い合わせ 健康推進課 池谷 ☎0024

■暑さ指数に応じた注意事項など (環境省「熱中症環境マニュアル2022」から抜粋)

暑さ指数による基準域	注意すべき生活活動の目安	日常生活における注意事項	熱中症予防運動指針
厳重警戒 28以上 31未満	すべての生活活動で起こる危険性	外出時は炎天下を避け室内では室温の上昇に注意する。	【厳重警戒(激しい運動は中止)】 熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。10~20分おきに休憩をとり水分・塩分を補給する。暑さに弱い人は運動を軽減または中止。
危険 31以上		高齢者においては安静状態でも発生する危険性が高い。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。	【運動は原則中止】 特別の場合以外は運動を中止する。特に子どもの場合には中止すべき。

令和6年は熱中症警戒アラートの発表が過去最多

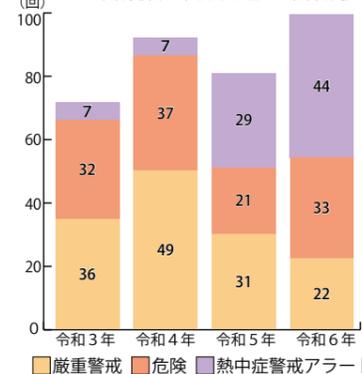
熱中症の指標である暑さ指数(WBGIT)は、左表のように28以上の「厳重警戒」や31以上の「危険」では「すべての生活活動」で危険となります。33を超えるると救急搬送者数や死亡者数が増加するため、「熱中症警戒アラート」が発表されます。

暑さ指数が全国的に運用された令和3年から6年まで4年間の県内の暑さ

市が実施している熱中症対策

暑さ指数が全県で35以上となった時に発表される「熱中症特別警戒アラート」時や、気温、湿度、湿度の状況などによって、同報無線や市LINE、市ホームページなどで情報をお知らせします。暑さ指数が毎日「厳重警戒」を超える時期は、毎週月曜日に実施する予定です。また、令和6年度から「クーリングシエルター(指定暑熱避難施設)」を、市内の薬局や金融機関、公共施設など39カ所に設置しています(4月1日現在)。これは、熱中症による健康被害を防ぐため、厳しい暑さから避難できる場所として市が指定する施設です。熱中症

■令和3~6年の暑さ指数の推移 (環境省の発表を基に市作成)



指数の推移は左図のとおりです。令和6年の熱中症警戒アラートの発表は44回で過去最多となりました。特に暑さが厳しい7月20日から8月20日までの32日間では、そのうち30日発表がありました。

また、県内で熱中症による搬送者は2537人となり、令和5年の2162人より多い結果となりました。

熱中症に備えましょう

暑さに強い身体づくり
「少し暑いところ」
で「少しきつ」と感じる程度の運動(速足のウォーキングを30分程度)をしてみよう。暑くなる前から始めることがおすすめです。

また、「3食きちんと食べる」「十分に睡眠を取る」「規則正しい生活をする」などの生活習慣は、熱中症・感染症・生活習慣病予防になります。

エアコンの掃除・点検

暑い夏は電気消費が増え、電力不足の恐れがあります。汚れたフィルターのエアコンでは冷房効率が悪くなります。夏が来る前にエアコンの掃除や点検をし、試運転をしておきましょう。

暑さ指数や気温を確かめる習慣

自分がいる場所の暑さなどを知ると、エアコンを使う、薄手の服装に替える、水分を取るなどの熱中症の予防対策をしやすくなります。

特別警戒アラートが発表されなくても、涼み処として利用可能です。場所は市のホームページから確認できます。



クーリングシエルのマーク



市ホームページ

その他、予防のための情報や資料は、厚生労働省「熱中症予防のための情報・資料サイト」をご覧ください。また、左の二次元コードから環境省LINE公式アカウントと友達になると、「暑さ指数」予測のメッセージが毎日、自分のスマートフォンに届きます。

熱中症予防のための情報・資料 検索



専用ウェブサイト



環境省LINE公式アカウント